

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。

木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

令和7年 12月のHPきごころ通信 (先月の話題)

目次

- (1)  大林組が一転最終増益 今期3%増 国内建築で採算改善
- (2)  紙の名刺 今も年45億枚
- (3)  パナHD、住設事業売却 YKKに年度内 構造改革前進
- (4)  日本帰化、要件厳しく 政府検討



(1) 大林組が一転最終増益 今期3%増 国内建築で採算改善

*大林組は、2026年3月期の連結純利益が前期比3%増の1490億円になる見通し。

*31%減としていた従来予想から一転して増益。

*売上高は1%減の2兆5700億円。

*国内の大型建築工事で設計変更に伴う追加工事を複数獲得したほか、コスト削減も。

*建築事業の完工工事総利益率は13.1%の見込み。前期から4ポイント上昇。

(2025年11月6日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(2) 紙の名刺 今も年45億枚

約半数が廃棄や死蔵、デジタル化も

*日本で生産される紙の名刺は推計で年間約45.3億枚。

*活用されずに廃棄されたり、死蔵されたりする名刺は約20億枚。

*日本で名刺が使われ始めたのは江戸後期の文化・文政時代。

*「名刺交換」は日本特有の商習慣。

*欧米で取引先と交わす挨拶は握手が一般的。

*名刺を渡すのは商談の終わりに今後も連絡を取り合う必要がある場合など。

(2025年11月15日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

(3)  パナHD、住設事業売却

YKKに年度内 構造改革前進

*パナソニックホールディングス（HD）は、完全子会社で住宅設備事業を手掛けるパナソニックハウジングソリューションズ株の80%を2026年3月末までにYKKに譲渡。

*残り20%は保有を続けます。

*パナソニックハウジングソリューションズの2025年3月期の売上高は4795億円で、連結従業員数は2025年3月末時点での10,939人。

*YKKの住宅設備子会社YKKAPの売上高は、2024年度に5616億円。

パナHD、稼ぐ形見えず 住設事業売却 テレビ立て直し半ば

*パナソニックハウジングソリューションズは、旧松下電工（後のパナソニック電工）の事業の一部を引き継いだ会社。

*パナソニックハウジングソリューションズとYKKAP両社の売上高を単純合計すると1兆411億円で、住設業界ではLIXILに次ぐ企業規模。

*窓やサッシ、玄関など住宅の「外」に強いYKKに対し、パナソニックハウジングソリューションズはトイレやシステムキッチンなど「内」が得意で、重なる事業領域は少々。

(2025年11月18日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)



(4)  日本帰化、要件厳しく 政府検討

居住「5年以上」を延長案

*政府は日本国籍を取得する「帰化」の要件について厳格化を検討。

「永住許可」の取得条件である原則10年以上より短い居住期間要件を、現行の「5年以上」から延長する案。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

☆帰化と永住権では要件が異なる

	帰化	永住許可
居住期間	5年以上	10年以上
年齢	18歳以上	法的な決まりはない
語学力など	憲法順守、一定の日本語能力など	永住が日本の利益になると認められること
共通の要件	* 素行に問題がない * 一定の収入があり生活に困らない	
所管省庁	法務省	出入国在留管理庁

(2025年11月25日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

